

今号から5回にわたって、「薬局実務実習のポイント・着目点」といった視点から記事を書いていこうと考えています。あいさつが遅くなりましたが、私は宮城県、福島県、埼玉県、千葉県で開局

しているひかり薬局・プラザ薬局チェーンを運営している「オオノ」の人材開発部に所属する小林満と申します。宜しくお願いいたします。

実践!! 薬局実務実習 そのポイントと着目点

オオノ人材開発部

小林 満

1

患者への心配りが何より大切

先にも書きましたが、このシリーズでは「薬局実務実習のポイント・着目点」として、調剤室のこと、医療従事者との協議、在宅について、などを中心に記述する予定です。第1回となる今回は、薬局実務実習の中でも、特に調剤室に目を向けてみました。

「調剤室なら、大学で実習するし、病院でも十分実習するからいいよ!」—このような声が学生さんから聞こえてきそうです。

確かに高度な機器を使用した調剤や、数多くの処方せん調剤を経験するのは、病院での実習にはかきません。だったら保険薬局での実習は不要でしょうか?

もし不要であるなら、保険薬局の実習を項目から削除したほうが良いでしょう。しかし、皆さんには、次のような事例を通して、少し考えてみていただきたいと思います。

①薬袋から取り出した後でも、いつのむかが分かるようにしてほしい

以前は、粉薬を分包したものは、分からなくなるのを防ぐために、朝・昼・夕・寝る前、それぞれ別の袋に入れたりしていました。そのように工夫しても、取り出してしまえば分からなくなるので、これを防止するために、いつのむかを分包紙に記入するようになり、それをコンピュータで自動記入できるように分包機が改良されてきました。

②書かれた文字が小さいので見づらい

コンピュータで自動的に分包紙に印字

されるようになった当初は、文字が小さく読みづらいという問題がありました。患者さんや家族の方からのお話を聞いて設定を変え、大きな文字で印刷できるようにして、読みやすく改良しました。

③のみ忘れることがあるので、のむ時間ごとに薬を分け、分かりやすくしてほしい

これは通称“一包化調剤”(One Dose Package)と呼ばれている調剤方法で、患者さんや家族の方と話し、確認しながら、のみやすいように調剤します。これも需要と供給のバランスで、自動錠剤分包機が開発されましたが、非常に高価でどの薬局でも必ず備えておける状況には

なっていません。

④分包紙に印刷されている文字の色や形が判別しにくい

可能な限り機械を導入して調剤しても、『きれいな文字で印刷されているのだけれど、どれも同じ色・同じ文字で判別しづらい』という声を耳にすることがあります。そのような場合は、仮に綺麗に大きな文字で印刷できる自動錠剤分包機があっても、患者さんや家族の方の要望に耳を傾け、ペンの色を変えたりしながら、手書きで丁寧に分包紙にいつのむかを記入していく場合もあります。

得た知識を応用する絶好の機会

このように、患者さんや家族の方の声に耳を傾けながら、調剤に工夫を加えていくことは、大学の実習室や忙しい病院では経験できないケースが多々あると思います。

そして、このような対応をしていく調剤室ですから、『処方内容や調剤日数で、どの分包機を使用すれば一番効率が良いか?』『TDMを行う医薬品はどれで、どの分包機を使用したほうが良いか?』『粒子径の異なる粉薬が処方されている場合、どのように調剤していくか?』など、TDMを行う医薬品、散

剤、顆粒剤などの粒子径・薬理作用、常用処方量などの薬理学や薬剤学など、大学で学んだ知識を応用していく重要性を、病院実習や保険薬局実習は再確認できる良い機会なのではないでしょうか。

病院や保険薬局での実習は、医師や看護師の臨床実習と同様、学んだことが現場でどう生かされるのかを学ぶことだと思います。

現場で実習を受けるには、事前学習が必要になります。自動車の路上研修前に行う教習所研修と同じように。



pha-net
薬学生とメディカル業界のかけ橋 ファーネット

きっとミツカル!
薬学生
のための
就職ナビ

pha-net は薬学生のみさんの就職活動をサポートするために誕生したWEBサイトです。病院・薬局へのエントリーを始め全国10万件の医療機関の中からあなたがキョウミを持った企業に対して採用情報のリサーチを行うリクエストシステムなどを活用していただけます。

» <http://www.pha-net.jp>

株式会社 ユニヴ ファーネット担当 TEL : 06-6361-3601 E-mail : pha-net@univ.co.jp

●大学生新卒採用支援 <http://www.univ.co.jp>
●人材紹介 (許可番号 27-ユ-020104) 薬剤師に特化した転職サイト <http://pha.univ-med.jp> 医療系人材向け転職サイト <http://www.univ-med.jp>
●人材派遣業 (許可番号 27-020342) ●広告制作 ●イベントプロデュース

本 社 / 〒530-0047 大阪市北区西天満3-4-15 公冠ビル2F TEL.06-6361-3601 (代) FAX.06-6361-8710
東京支社 / 〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-2 アマンド赤坂ビル7F TEL.03-5549-2420 (代) FAX.06-5549-2421
九州支社 / 〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-7 天神クリスタルビル14F TEL.092-721-1027 (代) FAX.092-721-1026

HUMAN NETWORK
UNIV